

環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 実施

キャリアアップMOTプログラム

CUMOT

- 働きながらMOT(技術経営)を学び、キャリアに活かす -



ご挨拶

MOT(Management of Technology : 技術経営)とは、技術を創造しそれを知的財産として活用し事業化するというイノベーション創出サイクルのマネジメントです。先行きが不透明な中で未来を切り拓いていくため、産業・企業にとっては既存ビジネスの再構築や新ビジネスの創造が大きな課題となっており、イノベーションを創出する技術経営(MOT)がますます重要になっています。キャリアアップMOTは、次世代の企業経営を担う人材がMOTのマネジメントのエッセンスを学び、キャリアアップを図ることを目的としています。

東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程において、現在、技術経営を学んでいる学生の多くは社会人学生です。そこには様々な分野、企業・団体から修士、博士学生がMOTを学び、学びを通じた修了生を含めた新しいネットワークが生まれています。本プログラムも同様に、多くの方々がMOTを修得することによってキャリアアップを実現されるとともに、その学びを通じた交流で人的ネットワークを構築し、イノベーションを創出する場となることを期待しています。

東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程

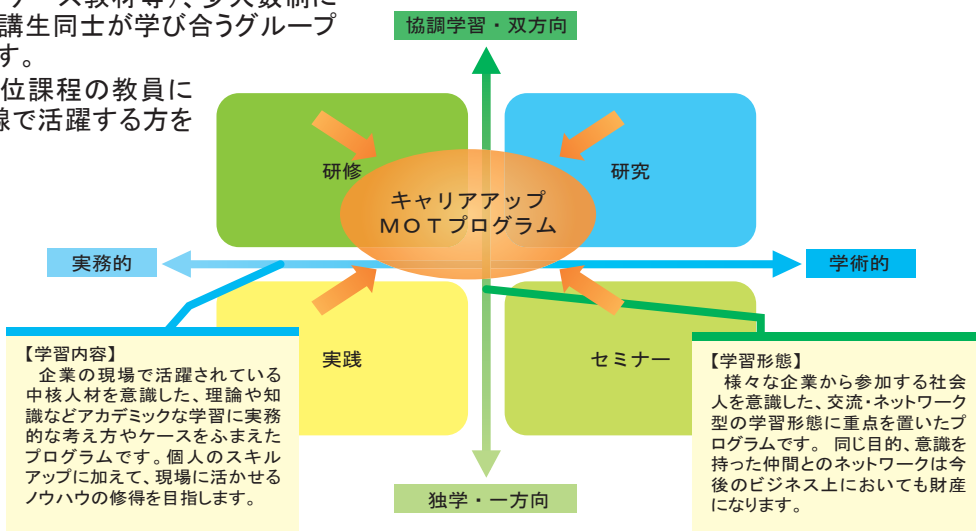
CUMOTとは？

- 社会人アカデミーのプログラムとして、環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程が実施するMOT(技術経営)に関するサーティフィケート・プログラムです。
- 平日夜、週1回の通学など、社会人の方が働きながらMOTの学びを通じて、キャリア形成を図ることを支援する取り組みです。多様な業界・業種から、経営者、マネージャー、若手など多くの社会人が受講しています。
- 受講場所は田町キャンパス(JR田町駅徒歩1分)です。



プログラムの位置づけ

- 次世代の企業経営を担う人材など、産業界で活躍する人々が必要とする大学院レベルのMOTに関するコースを提供します。
- 技術経営専門職学位課程のMOT教育のノウハウを活かし、現場・実践を意識したカリキュラム(実務経験を有する講師陣、シミュレーション教材、ケース教材等)、少人数制による質の高い講義を提供し、受講生同士が学び合うグループ課題にも取り組んでいただきます。
- 講師陣は、技術経営専門職学位課程の教員に加え、外部から各分野の最前線で活躍する方を講師として招聘しています。



実施体制・プログラム修了の認定

主催：東京工業大学社会人アカデミー 事業主体：環境・社会理工学院(技術経営専門職学位課程)
修了認定：修了者には社会人アカデミー長名の「修了証書」を交付いたします。評価については、出席状況を含め、コースごとに行います。

キャリアアップMOT (CUMOT)

コース紹介

平日夜を中心にMOTに関連する各コースを開催しています。1回2時間または1日単位の構成です。受講場所はいずれも田町キャンパス(JR田町駅徒歩1分)です。

名称・回数	受講対象者	概要	開催期間 / 日時
エッセシャルMOT (全36回)	次世代の企業経営を担う社会人の方 (例)若手後継者、技術系管理職、幹部候補生、経営企画職、ベンチャー企業経営者、等	「イノベーション論」「企業戦略とイノベーション」など、MOTのエッセンス(11科目)を1年間に渡って学びます。	4月～翌年3月 水曜 19時～21時
エッセシャルMOT 秋季 (全24回)	次世代の企業経営を担う社会人の方 (例)若手後継者、技術系管理職、幹部候補生、経営企画職、ベンチャー企業経営者、等	「エッセシャルMOT」のカリキュラムをベースとして、半年間で学ぶことができるコースです。	10月～翌年3月 水曜 19時～21時
知的財産戦略 (全14回)	・知的財産の戦略的マネジメントの習得を目指す方 (例)企業の知的財産部および特許事務所、研究開発部門・技術企画部門における技術者・研究者等 ・現業とリンクした知的財産戦略の習得を目指す方 (例)公認会計士・ベンチャーキャピタリスト・コンサルタント等	知的財産と経営との関係性を理解しつつ、企業等の競争力強化に貢献できる知的財産戦略をデザインし、マネジメントできる力を養うことを目指すコースです。	5月～8月 水曜 19時～21時
サービスイノベーション集中 (全8回)	次世代の企業経営を担う人材、組織・個人にとって価値のある新たなサービス(無形財)を創出することが求められる人材	「サービスイノベーション論」「サービス・ビジネスのイノベーション」など、サービスイノベーションの実現に必要なエッセンスを短期間で集中的に学びます。	7月開催予定 (土曜、4日間)
CUMOT×STAMP 連携プログラム (全9回)	・次世代の企業経営や組織マネジメントを担う人材 ・CUMOTの各コースの受講経験者 ・MOT・MBA・社内研修など経営学の分野の学習経験者	技術経営士の会(STAMP)のメンバーが持つ豊富な企業経営の経験をもとに、事例研究に取り組むコースです。	11月～翌年3月 木曜 19時～21時
スタートアップデザインコース (全10回)	新卒就業後10年未満の社会人の方(文系・理系不問) 就職を予定している学生	キャリアのスタートアップ期に、MOTやソーシャルビジネスの学びとグループワークを通じて、自らのキャリアや社会課題の解決方法について考えるコースです。	12月～翌年3月 水曜 19時～21時
クラウドソーシング入門・実践コース (国内編) (全8回)	クラウドソーシング(CS)未経験者を主な受講対象とします。官民・業種・職種・年齢・性別・文系/理系不問	クラウドソーシング(CS)の仕組みを通して世界的潮流となっているオープン資源化とその活用方法について学習し、演習により実際にCSの利用を体験します。	5月～6月 木曜 19時～21時

※平成30年2月現在の予定で、一部、変更になる場合があります

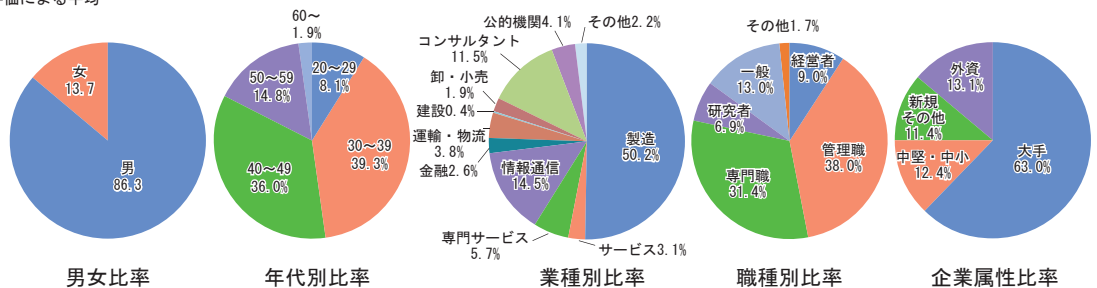
受講実績

受講アンケートによる評価(例)

※5段階評価による平均

- ・満足度
 - エッセシャルMOT 4.2
 - 知的財産戦略 4.7
 - サービスイノベーション 4.1
- ・業務への役立度
 - エッセシャルMOT 4.3
 - 知的財産戦略 4.5
 - サービスイノベーション 4.4

受講者属性



※受講者1,023名(平成30年1月現在)の願書等に基づいて集計

受講された方の声

- ・自らがイノベーションを考えなければならないということを肌身で感じられた(エッセシャルMOT)
- ・色々な背景を持つ方と一緒に学ぶ機会は貴重でした。また、様々なバックグラウンドの先生から学ぶことが出来たのは、本当に良かったです(エッセシャルMOT)
- ・回数を重ねるにつれて講義が面白くなってきました。東京工業大学ならではの先端的なマネジメントの知識を習得することができました(エッセシャルMOT秋季)
- ・企業において、日本において、知的財産の創造、保護活用が重要であること、各部署、各機関との連携が大切であることの理解を深めました。また、学ぶことの楽しさ、大切さに気付かされました。今後も学びの継続とアウトプットをしていきたいと思えます(知的財産戦略)
- ・サービスの無形のものでイノベーションを起こし、価値を生み出していくための気づきが得られた(サービスイノベーション集中)
- ・実体験を伴う講師の方々のお話は常にスケールが大きく、見渡すべき視野の広さや時間の尺度など様々な点において、これまでの自分の見方や考え方は限定的であったと感じるようになった(CUMOT×STAMP連携プログラム)
- ・キャリアという社会人誰もが関心を持つテーマを、様々な切り口から学ぶことが出来ました。キャリアを考え直す機会と、受講生との長期的な関係性は得ることが出来たと思っています(スタートアップデザイン)

CUMOT 担当教員メッセージ

古侯 升雄 特任助教
専門分野 キャリアデザイン 社会人学習

多様な社会人の方々が働きながらMOTを学び、自らのキャリア形成に活用しています。「教わる」ではなく自ら「学ぶ」という意識をお持ちの方を歓迎します。

お問い合わせ

メール : cumot-info@mot.titech.ac.jp

お問い合わせフォーム :

<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/contact.html>

詳細・最新情報は、下記のURLをご参照ください。

<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/>